



## 2015年度 関西独自消費材の放射能検査結果

### ■ 関西独自材の放射能測定結果

生産者	対象消費材	産地	検査日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
くびきピュアライス	くびき米(コシヒカリ)	新潟	10月1日	理研分析センター	ND/1.2	ND/1.1	ND/2.3
赤とんぼ	米沢米ひとめぼれ	山形県	10月14日	理研分析センター	ND/0.58	ND/0.77	ND/1.35
赤とんぼ	米沢米つや姫	山形県	10月20日	理研分析センター	ND/0.16	ND/0.18	ND/0.34
赤とんぼ	米沢米 コシヒカリ	山形県	10月20日	理研分析センター	ND/0.76	ND/0.74	ND/1.5
ウイナークラブ	パクパクウイナー	徳島県	10月8日	(株)日吉	ND/1	ND/1	ND/2
石井養豚	豚モモ肉	徳島県	10月8日	(株)日吉	ND/1	ND/1	ND/2

【検査結果の見方】 単位：Bq/kg 「検出値/検出下限値」で示します

半減期の長いセシウムに絞って検査をしています。セシウム134、セシウム137の合計値で「検出限界値」を記載します。

検出値欄のNDは、検出限界値未満での不検出を表します。

※13年4月から生活クラブ飯能DC検査室に導入した5号機はセシウム137とセシウム134の合計値で算出することにより感度を高めています。そのため、連合会の検査ではそれぞれの数値は表示されません。

### 10月は836検体の放射能検査を実施しました。

10月4回～11月3回（10/26～11/22）の放射能検査は飯能DCと戸田DC、放射能汚染食品測定室（測定室）及び外部機関で計821検体の消費材検査を実施しました。検査の詳細情報は生活クラブ連合会のホームページの放射能検査結果Web検索をご参照ください。

<http://www2.seikatsuclub.coop/housha/>

821検体中、797検体（97.1%）は放射性セシウム不検出でした。検出はいずれも関西では取扱いのない消費材で、生椎茸4品目15検体、菌床生椎茸1検体、舞茸4検体、レンコン2品目3検体、さつまいも1検体、の9品目・24検体で、自主基準値を超えた消費材はありませんでした。

単位：Bq/kg

生活クラブの自主基準値		検出下限 目標
食品区分	基準値	
飲料水※	10	1
牛乳(原乳)・乳製品①※		
乳幼児食品		
米		
鶏卵・鶏肉・豚肉・牛肉	20	2.5
乳製品②※・青果物・魚介類・加工食品	50	7
きのこ類	100	10

国の基準値	
食品区分	基準値
飲料水	10
牛乳	50
乳幼児食品	50
一般食品	100

※飲料水には、ミネラルウォーターや緑茶以外にウーロン茶

紅茶、山草茶、麦茶、抹茶も含まれます。

※乳製品①は、生活クラブの牛乳を原料とする乳製品

乳製品②は、他の牛乳を原料とする乳製品

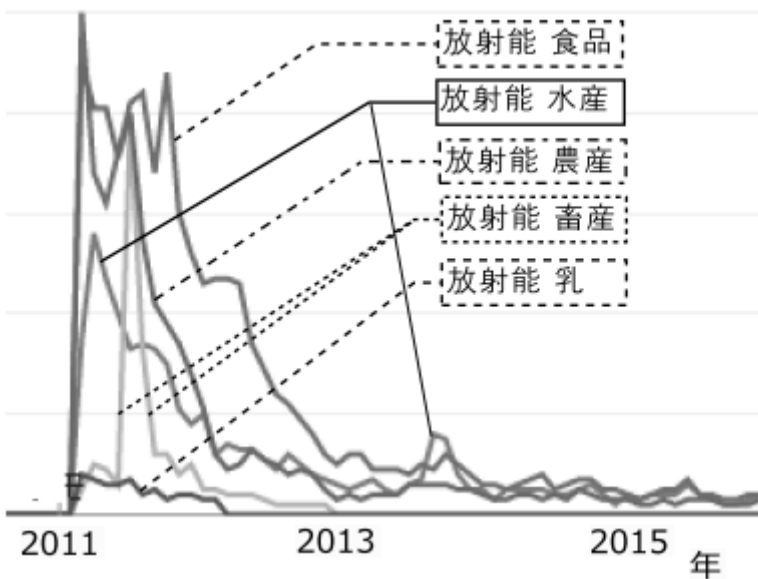
## 忘れていませんか、放射能

人々の関心度の推移を推し量るひとつの指標に、Googleトレンドというサービスがあります。Google検索に入られた無数の検索語のなかで、どんなキーワードがいつ頃どのくらい検索されたかをグラフ表示してくれるサービスです。

「放射能」というキーワードを持つ検索のなかで、様々な食品分野を検索したものの推移を比べました。いずれも福島第一原発事故直後から検索が急増しましたが、初期のころは「農産物」が最も多く、つづいて「水産物」でした。「畜産物」は2011年7月に大きな山があり、牛肉からの放射能検出がニュースになった時期と一致しています。「乳」については、事故後1年間は検索がありましたが、その後はほとんどなくなっています。2013年8月は福島第一原発の凍土壁建設がニュースになって「水産物」の検索が増えています。現在は、「農産物」や「水産物」が同じ程度に検索されています。

このように、Googleトレンドに現れる検索数の一般傾向は、その時々マスメディアで流されるニュースに大きく影響されています。マスメディア以外の情報にも触れている生活クラブ組合員には、別の意識・関心のポイントがあるのではないのでしょうか。

食品の放射能汚染の測定は、農産、水産、畜産およびその加工品について、それぞれの汚染状況に応じて万遍なく監視の目を光らせることが必要だね。



ハカセくん